

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 芦屋市大原町計画	階数	地上4F
建設地	兵庫県芦屋市大原町59、60番の各	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	36人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2020年9月25日
敷地面積	876㎡	作成者	石野 孝彦
建築面積	599㎡	確認日	2020年9月25日
延床面積	2,152㎡	確認者	石野 孝彦

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 100%  
②建築物の取組み 77%  
③上記+②以外の 77%  
④上記+ 77%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	敷地の3面が道路に面しており、周辺環境に緑豊かな住環境を提供している。	その他 特に無し。
<b>Q1 室内環境</b>	内装の仕上げには、ほぼ全面にF☆☆☆☆を採用し、化学物質の発生抑制に配慮している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 道路沿いに緑地を配置し、緑量感を感ぜられる敷地配置計画としている。
<b>LR1 エネルギー</b>	設備システムの高効率化や建物の熱負担制御に努めている。	<b>LR3 敷地外環境</b> 駐車台数を条例必要台数以上を確保している。
<b>Q2 サービス性能</b>	耐用年数の長い材料で、良い状態で長期間使用できるように配慮している。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	節水型便器を採用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される